

平成 26 年度後学期授業アンケート結果の
公表に係る「自由記述欄」の記載（抽出）

大学院研究科

経済・ビジネス研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・人的資源管理の授業では、経営のグローバル化、少子化、高齢化、雇用、就業形態などの環境の下で日本企業の改革の方法を勉強した上で、人事制度改革の実態と方向性を探るために個別企業の制度改革事例を取り上げて、すごくわかり理解しやすかった。
- ・経営管理セミナーの授業では、前期の内容を続けて、もっと深い知識を勉強した。具体的には、経営戦略の様々な側面から分析を通じてなされたが、特に身近の事例を取り上げて、経営戦略の基本的な分析方法によって身につけることができた。これによって、修士論文の題材とその分析にすごく役立った。
- ・経営英語Ⅱにおいては、異文化勉強とともに英語力がつき、すごく楽しかった。日本語経営の授業は経営の知識を勉強する以外に日本語の文法、読み方なども教えてくれました。
- ・経済・社会思想セミナーの授業は、具体的な事例を通じて、どうやって経営するか分析を分かりやすく解説され理解しやすかった。それ以外にも経済学や現在の経済事情の解説が分かりやすかった。
- ・2年生後期にはマネジメント課題研究2しか履修していないが、修士論文作成のために先生が一生懸命教えてくれました。修士論文作成の際にさまざまな面でわからないところがありましたが、指導教授の先生による丁寧な教えで、スムーズに論文を作成しています。修士論文と学部の卒業論文を比較すれば、修士論文はさらに深く自分なりの考え方などを内容を含め専門的でなければなりません。論文指導を受けて新ためてそのことを強く認識しました。あと少しで卒業ですが、頑張っってよい論文を作成するように努力します。
- ・経営戦略の授業や経済・経営統計授業は、経営学をはじめて学ぶ上において大変参考になり、詳細に教えていただきました。
- ・国際経営セミナーおよび人的資源管理セミナーの授業では、ケーススタディで充分に実社会でも参考になるヒントを教えていただくことができました。社会的な学問は実社会での経営の基本概念だと考えます。今後の研究テーマを考える上でよい一年になりました。
- ・横山先生の「日本観光」という授業はすごくおもしろかったです。事前に調査した日本の観光地の実態を現地で学ぶという学習方法は受け入れやすく、面白さもいっぱいです。特に湯布院と別府への旅はいい思い出になりました。自分自身の体験と先生の説明を結び合わせて、日本観光のことについて知識が確かに深まりました。
- ・金川先生の授業で会計情報の専門知識だけではなく、パソコンの使い方まで丁寧に教えてくれたことに感謝しております。この知識は修士論文だけではなく、社会人になっても活用出来ると考えられる内容なので、金川先生の授業を受けてよかったと思います。
- ・統計学研究の授業ではデータの収集方法、多変量分析、相関行列などについて勉強することができました。また、修士論文のための分析技法および修士論文テーマに基づくデータの収集方法を学びました。この授業で修得したことは今後の仕事にもきっと役に立つと思います。
- ・授業がおもしろかったから、いろいろなことが勉強になって知識を増やすことができます。特に、朝元先生が熱心に指導してくださったおかげで、もっと頑張りたいという気持ちを持っています。
- ・大学院で勉強した知識は将来、自らが研究者となったときに役に立とうと思う。特に人的資源管理セミナー、国際経営セミナー、経営戦略、経営管理研究、経営学、日本語経営、国際経営英語などの授業が自分自身にとって役立つと思う。
- ・大学院の授業は、急速に変化するビジネス社会に必要な新しい知識や技術・技能について学ぶことであり、いずれも実践的で多様な演習を取り入れる授業が開講されていることにより、社会に役立つ人材育成を目的にしていると感じます。
- ・将来、銀行などの企業に入社した場合、大学院の授業内容は役立つであろう。だが、現在の授業内容は入門内容が多いので、もう少し専門的内容であって欲しかった。
- ・中国のネットビジネスの大手企業のアリババの企業戦略とアリババの創業者で大富豪馬雲に関する書籍、新聞および雑誌などを勉強し、修士論文をまとめる。
- ・受講したどの授業も丁寧に教えていただき、テーマも授業する側の要望も入れて下さり、興味深く受けることができました。
- ・授業が面白い、知識を見につけることができた。特に朝元先生の開発経済学ゼミは凄く印象に残っている。
- ・人的資源管理、国際経営セミナーおよび会計システムの授業は自らの進路や就職を考える上において重要であった。

- ・今年、朝元先生の課題研究科目で私の修士論文にいろいろ役に立ちました。
- ・大学院授業の担当の先生方が親切です。履修している授業科目の内容全部いいと思います。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・授業時間は1時間30分であるが、自分自身の都合で昼食が長引くなどして授業に遅れることがあった。授業時間は1時30分でも勉強することがあり足りないが、授業を遅刻するということがあり反省している。
- ・授業科目を選択する段階での選択肢が少なすぎると思います。もっと一週間を通して均等に履修できるように授業科目数を増やして欲しい（特に必須科目などの授業科目の増加を絶対お願いしたい）。
- ・英語に関する授業科目がもっと多くなればいいと思っている。また、自分の専攻分野は観光学ですが、観光学に関する授業科目が少ないように思う。
- ・社会人の履修は夜だけだと難しいと思います。土・日も受講できれば、社会人にとってはもう少し楽だと感じました。
- ・図書館の蔵書にFX（margin Foreign Exchange trading：外国為替証拠金取引）についての書籍が少なく、修士論文作成するときに苦労している。
- ・1号館7階のパソコン演習室を自由に使いたい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・院生は数人で使用できる部屋で研究ができありがたかった。ただ、21時以降に鍵を閉められて困ったことがあった点の改善と、パソコンを持ち込んだ場合のコンセントなどを設置してもらいたい。また、Wi-Fiの利用ができるようにして欲しい。
- ・設備、環境は問題ないと思います。ただ、ホワイトボードで使用するマーカーがいつも「つかない」のが多くあります。授業内容については有難うございましたと感謝したい。
- ・将来、ほかの大学のように研究室にパソコンを設置したらいかがですか。
- ・7階の自習室のパソコン、インターネットが使えるれば、すごくありがたい。
- ・大学院生に専用のパソコン室があれば便利が高くなりますね。
- ・学生用の自習室もっと清掃したほうがいいと思う。

工学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・ 建築の基礎的思考を学び直しながら、様々な国の建築歴史を学ぶことで、建築の新しい可能性を感じることができ、学部の授業ではなかなか学ぶことのできない知識を深めることができた（保存修景計画特論）。
- ・ 建築計画の本質的な部分を体感することができ、逆に、この授業を学部で授けていれば、もっと違う進路も考えたかもしれない。（施設計画演習）。
- ・ 現在の電力事情からはじまり、政治や経済なども考慮して今後の原発や再エネ、電気エネルギーの構成がどうなっていくかを調べて討論する授業であり、非常に有意義であった（電気エネルギー環境基礎特論）。
- ・ 先生の企業での体験談が興味深かった。また、スライドの作成や発表方法などを学ぶ事ができ、実際の発表会で役に立った（電気計測特論）。
- ・ 授業で学会発表の指導もしていただき、大変有意義であった（風景デザイン）。
- ・ 実際の現場を見学することができ知識を深めることができた（環境地盤工学）。
- ・ 実務的な視点から様々な実例を見ることができた。設計競技の進め方が以前より分かるようになった。
- ・ 授業で原著論文を読む機会が多く、読解力と同時に基本的な知識を深めることができた。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・ 測量に関する内容の授業や実際の現場に触れる場を増やして欲しい。
- ・ 多数の学会に出席して勉強したいため、「大学院生奨励金」の支給回数や支給額を上げて欲しい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・ もっと専門書を増やして欲しい（図書館の蔵書は古く、種類が少ないため）。
- ・ 冷房（または暖房）の開閉をその日の気温で判断して欲しい。
- ・ 8号館の研究室の空調機（エアコン）は自由に調整ができるようにして欲しい。
- ・ 8号館の演習室の空調機（エアコン）を22時ぐらいまで入れて欲しい。

芸術研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・「芸術超域演習」では、様々な角度から美術について研究や考察を行うことで、自身の考えも深まった。1つの項目に対して複数の先生方が授業を行うことは考え方の幅が広まると感じた。
- ・専攻以外の科目など、学部時代にはできなかった貴重な体験ができ、知識や技術が身に付いた。
- ・客員教授の先生方の授業はとても興味深く、今後の作品制作に活かせると感じた。
- ・研究以外の時間でも、様々なことで大変お世話になり、先生に会うことが自身のモチベーションとなり充実した大学院生活を送ることができた。
- ・東京のコミカミノルタプラザでのグループ展は、とても勉強になった。この様な機会を頂き心から感謝している。
- ・工芸特論では、古美術店等これまで行ったことのない場所に足を運ぶことができ、視野が広がったと共に陶芸への興味がますます深まった。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・授業科目については特記事項なし

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・授業履修に関して、前期が始まる時点での通年分の履修をしなければならないというシステムを改善してほしい。理由は前期の授業や、研究の進みによって必要な知識が加わり、後期に受けたい授業も変化するから。
- ・大学院と学部生との交流が少ない。サークルにも参加できないので、できれば、もっと学生間の交流を深めるような仕組みが欲しい。
- ・現在ある備品の適正な維持・管理のため、メンテナンスが随時受けられる柔軟な仕組みの拡充があったら良いのではないかと思います。
- ・1ヵ所でもいいので15号館か16号館にエレベーターをつけてほしい。130号以上のサイズの作品はエレベーターが使えないので昇り降りが非常に大変です。
- ・できればアトリエでもWiFiがつながるような環境が欲しい（4月KIND-WiFiで解決済み）。
- ・夏期、夜間のエアコンの時間を長くしてほしい。もう少し長く制作をしたい（15号館）。

国際文化研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・毎回一本の学術論文を読み、それについての討論を行うもので、論文の書き方を学べるものであった。[臨床心理学特論]
- ・質問紙の作成やSPSSを用いての分析を行い、量的研究の基礎を学ぶことができた。／質問をよく受けつけて下さったので、聞きたいことをすぐ聞くことができた。[教育心理学特論]
- ・論文の書き方を細やかにご指導いただき、役に立ちました。[臨床心理学研究演習]
- ・スクールカウンセリングでの実践を学ぶことができ、現場で役に立つと思えるものであった。[学校カウンセリング特論]
- ・歴史方面の勉強[欧米総合研究B]や文学、宗教、政治、文化などの勉強[欧米文学研究B][欧米思想研究A]を通して、全然知らない知識を得た。
- ・いつも英語文献を読んで英語能力を向上させ、私のこれからの研究に常に役に立ちます。[欧米言語文献読解Ⅱ][英語文献リーディングⅡ]
- ・法律を中心に1年間勉強し、憲法だけでなく民法や会社法なども学べて大変役に立った。学んだことを今後の人生に生かしたいと思う。[日本・アジア政策Ⅰ]
- ・いろいろと教養を深めることができて勉強になった。[日本・アジア歴史研究C][日本アジア文学研究A][教育学研究C]
- ・カウンセリングの技法や、それを実践することなど、学部の頃とは違う専門的なことを学ぶことができ、また、研究の仕方や授業の中で論文を読んだり話し合ったりと、自分の考えを深めることができた。
- ・現場で研究活動や臨床の仕事をしている先生方の授業を受けさせていただくことは、自分の大学院生活をどう過ごすかや、それ以降の進路について考える上で非常に有益でした。
- ・研究について、ゼミで幅広くディスカッションすることができ、知見を深められることがありがたい。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・先生によって受け持たれている授業に偏りがあるような気がするので、まんべんなく受講してみたいと感じます。
- ・量的研究を学べる講義はあるが、質的研究や文献研究法を学べる講義があってほしい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・学部生が院生講義室を使っていることがあり、ゴミなどを捨てたままや、ホワイトボードに落書きしているのので、対策を願う。
- ・ホワイトボードで使用するマーカーのインクがなくなって書けないものが多く、先生方が苦勞されていたので、対策をしてほしい。
- ・6階の院生研究室に、シュレッダーを置いて頂きたい。（個人情報を書かれたプリントが部屋によく放置されているので）
- ・上記の院生研究室のパソコンやプリンタ（印刷機）が常に調子が悪いのが気になります。使えないPCは直すか処分するかしていただけると、とてもありがたいです。[同様趣旨、他に4件]
- ・図書館の長期休業を何とかしてほしい。2週間以上の長期にわたって図書館が閉館するのは教育機関としてどうかと思う。福岡大学を見習ってほしい。
- ・各教室の空調設備に関して、暖房が入っているはずなのに、時折、冷房が入ってきて、寒い時がある。

情報科学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・情報ネットワーク特論では、自分自身で通信のプログラムをすることで、実際にどうやってインターネットが成り立つのかの一部に触れることができ役立った。グループウェア特論では、最近そして今後も必須となるグループウェアについて、開発し、その際に気をつけることやその後の対応について考えることができた。
- ・学生の自主性に重きを置き、学生が困ったときなどに相談でき、的確な指摘をして下さるところが役に立ちました。
- ・グループウェア特論が、研究分野が自分の研究と似ていたため、興味深く、役に立ちました。
- ・基本的にどの授業も興味深かったのでよかった。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・輪講をする授業はもう少し考えてやってほしい。人数が少ないのでずっと自分のターンみたいなのがあるため。範囲が広い。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・12404?のプロジェクトが焼きついてます。（前の映像がかすかに残っている）気になったため報告しました。
- ・K's Lifeで、学部や博士前期課程の時間割も見られるようにしてほしい。（TA業務や、先生方の都合を確認するため）
- ・貸与PCはMacなのでとても使いにくい。